

パソコンお役立ち情報

第3回（導入編）

『Windows 7』と『Windows 8』について






ライフサイクルに合わせた情報をお伝えいたします！

現在主流のOSについて、どちらを選ぶべきなのか悩まれることはありませんか？
メリット・デメリットとして各OSを比較してみましたので、ご検討時の判断材料にしていたければ幸いです。




Windows 7

メリット




-  **安定したOS！**
普及率が50%超、障害対応が迅速に
-  **対応アプリケーションが豊富！**
販売から3年経過、ほとんどのソフトメーカーにて対応済
-  **XP Modeが使える！**
WinXPでしか使えないソフトも使用可能

デメリット





-  **入手方法が限定されている**
→○ダウングレードモデルの購入
○オープンライセンスでの購入
×量販店等での取扱いはほぼ終了
※詳細は担当までご相談ください

Windows 8

メリット

-  **Windows7よりも起動が早い！**
開発段階から高速起動を設計
-  **最新のOS！**
サポート期間がWin7よりも長い
-  **タッチパネル対応！**
タブレットに特化した仕様・構成

デメリット

-  **アプリケーションが未対応のものがある**
→Office2003などが未対応
-  **画面構成が刷新され操作がわかりづらい**
-  **スタートボタンがない**
→Windows8.1で対応予定
-  **IE10がデフォルトブラウザ**
→銀行などのWebサービスが非対応

現在のところ、
会社用のパソコンはお客様の環境にマッチしやすい安定したOS：『Windows7』をご選択いただくケースが主流となっております。

『Windows 8』も最新OSとして魅力的ですが、次のマイナーバージョンアップでどこまで変わるかが肝となりますので、今後の動向にご注目いただければと思います。

